



波高通信



〈スローガン〉 人間性を育み、仲間を支え、個性を磨く 第3号 平成26年6月30日発行

校長室より

「個性を磨く」について



6月10日から、3年生全員との面談を行っています。一人あたり5分と短時間ですが、一人一人が波佐見高校で学んだことや進路への思いを知ることができました。特に、面談中の皆さんの笑顔が印象に残っています。高校生活を楽しみ、将来への夢と希望にあふれた、まぶしい笑顔でした。いよいよ7月1日からは、求人票受付が始まります。また、各大学・専門学校のオープンスクールも随時開催されます。自分の目指す進路に対して、しっかりと向き合ってほしいと思います。

さて、就職試験や入学試験での面接において、面接官から「自己PRをしてください」と質問されたら、皆さんは自分自身をどのようにPRしますか？

本校では、「一芸に秀でる者は多芸に通ず」の諺が示すとおり、皆さん一人一人の優れた一面を見出し育てることで、新たな自信と目標を持ってほしいと願い、様々な教育を行っています。その優れた一面を「個性」といってもよいと思います。ただし、ここでいう「個性」は、ファッションのような外面的なものを指していません。また、人と違うことをすることが個性的だという認識も大きな間違いです。同じことをしているのに何かが違う、にじみ出ているものがある、そこにこそ本当の個性があると思います。皆さん自身の「内面的な特徴」と言い換えてもよいと思います。

「個性を磨く」には、まず、「自分」を様々な視点から見つめてみるのが大切です。そうすることで、自分の持ち味（長所や短所）がいろいろ分かってきます。その中から、自分の目標を設定し、目標達成に向けて努力することによって、磨かれた個性が獲得されていくのだと思います。

そこで、本校では、「オアシス運動」をはじめ、様々な場面で皆さんを鍛えています。人間としての基礎・基本である「あたりまえのこと」を身に付けることが、本当の「個性を磨く」ための一歩であると考えているからです。皆さんの努力を期待します。（野田 定延）

オープンスクール

第1回オープンスクールに250名参加

6月14日（土）、第1回オープンスクール（学校説明会）がありました。中学生・保護者併せて250名の方々が来校し、学校の説明を熱心に聞いていただきました。

放送部のあいさつに始まり、美術部作成のオープニングビデオ上映。それから吹奏楽部が「もののけ姫メドレー」などを演奏し、歓迎ムード一色に染まりました。関係職員が学校の概要等を説明した時点で、第1部の終了。そして、第2部では、生徒会長の浦さん以下5人の3年生が、本校の魅力を熱く語ってくれました。大木君が、野球部伝統の一発芸を披露してくれた時は、客席から笑い声が響き、楽しく愉快的ディスカッションでした。

今回のオープンスクールは、設営、受付、進行、演奏、ディスカッション、そして撤収まで、ほぼ全ての部分を、本校生徒が主体となって作り上げました。言わば、生徒の手作り感いっぱいのオープンスクールです。中学生にも、このようにいきいきと躍動する波高を見て何かを感じ取ってくれたら、と思います。（教務主任 安達 健）



県高総体

県高総体に80名が参加しました！

第66回長崎県高等学校総合体育大会が長崎地区を主会場に、県内各地で開催されました。本校からも80名の選手が参加し、熱戦を繰り広げました。多くの保護者や一般生徒の声援に励まされ精一杯の戦いでした。選手の皆さん、応援の皆さん、お疲れ様でした。

以下、本校関係の試合結果をまとめました。

《高総体結果一覧》

●サッカー部

1回戦：3-1 長崎鶴洋高校 2回戦：0-3 長崎創成館高校

●バレーボール部（男子）

1回戦：2-1 青雲高校 2回戦：0-2 長崎北高校（ベスト16）

●バレーボール部（女子）

1回戦：0-2 島原農業高校

●柔道部

団体戦予選リーグ 2-3 長崎北陽台高校 0-5 長崎日大高校

個人戦：60kg級 瀬戸…2回戦敗退 66kg級 岩永…2回戦敗退

73kg級 柳原…1回戦敗退 90kg級 藤谷…1回戦敗退

90kg級 前川…1回戦敗退

●卓球部（男子）

個人戦シングルス 1回戦：奥野…3-2 長崎日大高校 北山…1-3 南山高校

2回戦：奥野…0-3 口加高校

●ソフトテニス部（男子）

団体戦 1回戦：1-2 松浦高校

個人戦 上田・上田…1回戦敗退

山川・後田…1回戦敗退

松尾・田中…2回戦敗退

堤・横山…2回戦敗退

沖田屋・田崎…2回戦敗退

●ソフトテニス部（女子）

団体戦 1回戦：0-3 五島海洋高校

個人戦 三浦・西村…1回戦敗退

高橋・山口…2回戦敗退

●バスケットボール部（男子）

1回戦：57-101 大村工業高校

●バスケットボール部（女子）

1回戦：48-84 島原翔南高校



（生徒会指導部主任 田原 孝一）

携帯電話教育

県メディア安全指導員の方に講話をいただきました

6月25日（水）、木原真先生（長崎県メディア安全指導員）を講師に招いて携帯電話教育を実施しました。講話では、正しい携帯電話の使用方法を身につけるために、生徒がよく利用しているアプリのLINEでの間違った使用方法などを例に挙げ、便利な面だけではないということを再確認し、生徒が身近な問題だと感じられる講話でした。

携帯電話の使用で重要なことは、安易に発言や画像を載せるのではなく、本当に大丈夫なのか事前に確認が必要だということです。また、自分や家族以外の人にも影響する可能性があることも理解しなければなりません。使用時間を制限をするなど、家庭内の使用ルールを見直してみてください。

（生徒指導主事 黒江 英樹）



長崎っ子の心を見つめる教育週間

「長崎っ子の心を見つめる教育週間」は、学校と保護者や地域住民が連携して、「地域の子どもを地域ではぐくむ」という気運を高め、公開授業や体験活動、家庭・地域との連携等の取組を一層充実させることにより、「心豊かな長崎っ子」の育成を図るという趣旨のもと、6月9日(月)から13日(金)の日程で実施されました。期間中は、学校を開放しての授業公開・生徒への個人面談・職員研修・人権標語の募集など、多彩な催しを実施しました。

初日の6月9日(月)には、全校集会を開き、野田校長自ら「教育週間」の意義を説き、さらに「波佐見高校生が今も発揮している、友達への素敵な心遣い・思いやりの輪をもっともっと広げて、地域社会で豊かな関係を築こう」と呼びかけました。生徒たちが、じっと聞き入る姿が印象的でした。

最終日には、木村教頭が全校放送で、「音楽の力」と題して、音楽の効用と音楽の持つ偉大な力について語りかけ、最後に、昨年の日本シリーズ最終戦で田中将大投手登場時に球場に流れた、FUNKY MONKEY BABYSの「あとひとつ」を、勇気をもらう楽曲として紹介し、生徒にとって感銘深い講話となりました。

授業公開に参加していただいた方々からは「古典の授業に興味深く拝見しました」「孫が楽しく実習している様子が見られて大変良かったです」等の感想が寄せられました。

(教育相談研究部主任 岡村 俊弘)



桜が丘特別支援学校との陶芸交流

6月10日(火)、本校陶芸デザインコース3年生17名と桜が丘特別支援学校生徒17名との陶芸を通じた交流学習を実施しました。最初は緊張していた両校の生徒たちでしたが、作陶を始めると少しずつ表情が和らぎ、自然に会話ができるようになりました。今回はマグカップを制作しましたが、初めて焼き物を作る桜が丘の生徒たちに、作り方の手順や装飾の方法などを説明しながら一緒に作り上げました。

陶芸デザインコースの生徒たちは、作品づくりを人に教えるという機会が少なく、また特別支援学校の生徒たちと触れあうこともないため、最初は不安な様子でしたが、自分たちの説明を聞いて作品が出来上がったことに嬉しさと喜びを感じたようです。他の人に教えることで、自らが教えられることも多かった生徒たち。今回の交流活動は、生徒たちの心に直接響き心に残る活動になったと思います。(美術科陶芸担当 立井 匡樹)



進路ガイダンスを開催しました

6月13日(金)の4～6校時に進路ガイダンスを実施しました。対象は2, 3年生全員で、4校時は大学・短大進学、専門学校進学、看護学校進学、公務員希望、就職希望の5講座に分かれての講話を実施しました。5～6校時は公務員、就職希望を除き、体育館で個別の学校説明会を実施しました。

それぞれの講座に参加した生徒は真剣なまなざしで講話に聞き入っていました。就職希望の3年生は男女別の就職面接指導を行いました。他の生徒が見ている前での面接練習でしたが、真剣に取り組んでいる姿が印象的でした。

次回は3月5日(木)1, 2年生向けの職業体験型進路ガイダンスを予定しています。(進路指導主事 宮崎 恵)

写真上：3年面接指導
写真下：個別説明会



吹奏楽部 定期演奏会

◇6月15日 波佐見町ウェーブホールにて第7回定期演奏会を開催しました。多くの方々にご来場いただき、私たちの演奏を楽しみながら聴いてもらいました。クラ

シックステージに始まり、アンサンブル、ゲストによるハーブの演奏、波高ヒットメドレーなど、波佐見中学校の生徒との合同演奏も交えながら、無事に2時間半のステージを終了しました。演奏会を成功させるために約半年かけて準備をする中で、大変なことが多々ありましたが、演奏会を終えた部員たちは「充実感・達成感」を味わい、とてもいい表情をしていました。(吹奏楽部顧問 大小瀬 泉子)

◇例年4月の開催が今年は6月開催となり、準備期間は長かったものの、あっという間に本番を迎えました。テーマであった「愛」を伝えるべく部員同士でアイディアを出し合い、半年前から準備を進め、演奏技術の向上を目指してきました。多くの方々のおかげで無事に演奏会を終えることができました。ご来場くださった皆様、ありがとうございました。

(部長[運営担当] 谷山未紗)

◇衣装や小道具を自分たちで用意し、ダンスや歌も「どのようにしたらお客さんに喜んでもらえるか」と、試行錯誤しながら準備を進めてきました。昨年よりも部員数が増え、演奏面だけでなく企画面にも力を注ぐことができました。3年生にとっては最後の定期演奏会を盛大に終えることができとても嬉しく思います。保護者会の皆様には、衣装作りや楽器運搬、受付などたくさん協力していただき感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。(副部長[企画担当] 春口由佳)



資格認定試験について

波佐見高校が取り組んでいる資格認定試験は以下のとおりです。

- 英検(実用英語検定)…6月、10月、1月等
- 漢検(漢字能力検定)…7月、10月、2月等
- 秘書検定…6月第3日曜日
- 商業検定



珠算・電卓実務検定試験6月 簿記実務検定試験6月、1月 ワープロ実務検定試験7月、11月
英語検定試験9月 情報処理検定試験9月、1月 会計実務検定試験10月
ワープロ実務検定試験11月 商業経済検定試験2月 パソコン入力レベル認定試験2月

(財)全国商業高等学校協会(<http://www.zensho.or.jp/schedule/schedule.html>)で詳細確認を。

英検、漢検、商業検定には国語・英語・商業科を中心に受検指導に取り組み、毎年多数の生徒がチャレンジしています。今年は新たに秘書検定に2年3名、3年5名が、放課後学習会等を利用して取り組みました。資格取得は、どの進路においてもアピールすることができる「努力の証」です。社会に出る前に様々なスキルを身につけましょう。(進路指導主事 宮崎 恵)

7月の行事予定

7月 1日(火)～4日(金) 期末考査
7月 2日(水) AED講習会
7月 4日(金) 3年進路フェスタ(大村)
佐世保工業との野球部交流試合
7月 7日(月) 全校朝会
体育祭色別集会
7月 8日(火) 2年健康講話
7月 9日(水) 1年DV防止教育
保護者による3年進路講話

7月 9日(水) 長崎大学出張講義
7月10日(木) 中高連携陶芸教育
校内美化コンテスト
7月11日(金) 1年進路講話、漢検
7月13日(日) 野球全校応援(vs南山)
7月14日(月) 振替休日
7月16日(水) 鴻ノ巣塾
7月17日(木) 球技大会
7月18日(金) 終業式 吹奏楽部壮行式
7月19日(土) 長崎大学オープンキャンパス
7月22日～25日 全員学習会
三者面談、二者面談(～7月31日)
7月28日～31日 夏季補習